

令和4年度 看護部教育計画概要

※随時必要な研修は追加

下線は時間外研修

ラダーレベル別 研修	育成担当	レベルの定義	到達目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
レベルⅠ(新人)	主任会A 教育専従 教育専任	基本的な看護 手順に従い必 要に応じ助言 を得て看護を 実践できる	看護実践能力 A.ニーズをとらえる力: 助言を得て患者のニ ーズをとらえることができる B.ケアする力: 助言を得ながら、安全な看護実 践できる C.協働する力: 関係者と情報共有ができる D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々の 意向を知ることができる 組織役割遂行能力:社会人力 ①組織の一員として規律を守ることができる ②チームメンバーの役割を果たすことができる	4月1日～21日 入職時研修 (詳細は別紙)	3日間 栄養、経管栄 養、スキンケア 、BLS、メン タルヘルス、 看護必要度、 シミュレーショ ン(観察と確 認)など	2日間 意見交換会、 フィジカルアセ スメント、心電 図、看護倫 理、褥瘡ケア、 抑制、シミュ レーション(検 温)など	1日間 麻薬・持参薬、 廃用症候群、 認知症、輸 血、シミュレ ーション(経管栄 養)など	1日間 急変時の看 護、クリニカル パス、医療安 全(KYT)、シ ミュレーション (急性呼吸不 全)など	1日間 夜勤・交代勤 務のセルフマ ネジメント、意 見交換会、シ ミュレーション (多重課題)な ど	半日 緩和ケア、せ ん妄ケア、メン バーシップ	半日 人工呼吸器、 除細動器	半日 入退院支援、 訪問看護	半日 看護倫理②、 看護観	17:30～18:30 プリセプティ ブ研修		各自の学習課題 に合わせて自己 研鑽する 自部署の学習会 等には積極的に 参加する	
レベルⅡ (一人前)	主任会B 教育専従 教育専任	標準的な看護 計画に基づき 自立して看護 を実践できる	看護実践能力 A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)のニ ーズを自らとらえることができる B.ケアする力: 患者に応じた看護が実践できる C.協働する力: 看護の展開に必要な関係者を 特定し、情報交換ができる D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々の 意向を看護に活かすことができる 組織役割遂行能力:社会人力 ①メンバーシップを発揮し、チームを意識した行 動ができる			9:00～11:00 メンバーシップ 研修(外部講 師)	9:00～11:00 フィジカルアセ スメント		9:00～11:00 看護過程		各自1日間 他部署研修		9:00～10:00 事例検討			各自の学習課題 に合わせて自己 研鑽する 自部署の学習会 等には積極的に 参加する	
						9:00～10:00 後輩育成(プ チプリ)研修①			9:00～12:00 リーダーシップ 研修①(外部 講師)	9:00～10:00 後輩育成(プ チプリ)研修②		9:00～10:30 リーダーシップ 研修②(外部 講師)		【次年度プリセプター予定者】 プリセプター準備研修(外部講 師)			
レベルⅢ (中堅)	主任会A 教育専従 教育専任	患者に合う個 別的な看護が 実践できる	看護実践能力 A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)の特性 をふまえたニーズをとらえることができる B.ケアする力: 患者や状況(場)の特性をふま えた看護が実践できる C.協働する力: 患者・家族、多職種と連携を図 ることができる D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々に 意思決定に必要な状況提供や場の設定がで きる 組織役割遂行能力:社会人力 ①リーダーシップを発揮し、チーム全体の状況を とらえて行動できる ②後輩育成に携わることができる	13:00～17:00 新人技術研修 のインストラク ター			9:00～10:00 プリセプター研 修1回目			9:00～10:00 プリセプター研 修2回目				17:30～18:30 プリセプター まとめ研修		プリセプターは必 須(複数回経験 者は応相談)	
	教育委員会 アドバイザー 各部署	看護研究			6/28(火) 13:00～15:00 看護研究の基 礎	7/26(火) 13:00～15:00 看護研究方法 文献検索 クリティーク	8/23(火) 13:00～14:30 論文抄読① 臨床疑問	9/27(火) 13:00～14:30 論文抄読② 研究疑問	10/25(火) 13:00～14:30 論文抄読③ 研究計画書	11/22(火) 13:00～14:30 ディスカッション 研究目的 研究方法		1/24(火) 13:00～14:30 研究計画発表 会(受講者の み)		部署内発表(共有)		部署内での計画 発表必須 学会発表等経験 者は受講不要	
	教育委員会 アドバイザー	ター・研究 以外			〈年間通して〉 □各自の目標達成に向けた自己研鑽(5ポイント以上取得を推奨) □ナースングスキル動画講義1本以上視聴										ポイント取得には 報告書提出が必要		
レベルⅣ (ジェネラリスト)	教育委員会	幅広い視野で 予測的判断を もち看護を実 践できる	看護実践能力 A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)を統合し ニーズをとらえることができる B.ケアする力: 様々な技術を選択・応用した看護が 実践できる C.協働する力: 患者・家族、多職種と調整が図れ、 連携できる D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々の意 思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重 できる 組織役割遂行能力:社会人力 ①実践モデルとなり、後輩育成ができる ②チームの調和を保つよう主導的役割を果たす ことができる													〈年間通して〉 □各自の目標達成に向けた自己研鑽(5ポイント以上取得を推奨) □ナースングスキル動画講義1本以上視聴	ポイント取得には 報告書提出が必要
レベルⅤ (スペシャリスト)	副看護部長 所属長	より複雑な状 況において、 患者にとつ ての最適な手 段を選択しQOL を高めるた めの看護が 実践できる	看護実践能力 A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)の関連 や意味をふまえてニーズをとらえること ができる B.ケアする力: 最新の知見を取り入れた創造 的な看護が実践できる C.協働する力: 患者の複雑なニーズに対応 できるように、多職種を力を引き出し 連携に活かすことができる D.意思決定を支える力: 複雑な意思決定 プロセスにおいて、多職種も含めた 調整的役割を担うことができる 組織役割遂行能力:社会人力 ①所属を超えて、看護部や病院全体、 地域社会から求められる役割を 遂行できる													〈年間通して〉 □自身の専門領域における自己研 鑽 □院内外の看護の質向上に資する 教育活動(実践への助言、研修 講師等)	教育委員会への 活動報告は不要
管理者 (師長・補佐・主任)	看護部長 副看護部長	マネジメント ラダーに準ず る	①看護専門職として必要な管理に 関する基本的知識・技術・態度を 修得する ②専門職として自己啓発に努め、 働きやすい職場づくりと看護の 質向上に貢献する													□管理者研修の受講 □担当する研修の企画・運営 師長:看護補助者研修 補佐:看護実践を通した振り返り 主任:レベルⅠ～Ⅱ、プリセプター、 メンター	教育委員会への 活動報告は不要
看護補助者 歯科衛生士 エステティシャン	師長会 補佐会	役割意識を持った 効果的な業務 ができる														看護技術研修(補助者A必須) スキルアップ 研修(選択) 必須研修 必須研修	教育委員会への 活動報告は不要
選択 研修	看護技術	全てのレベル (Ⅲ以上優先)	目的:基本的な看護技術を 学び、患者さんが安 全・安楽に過ごすための 看護実践につなげる	〈年間通して〉 □ナースングスキル「手技動 画」「動画講義」を活用			水曜・午後 口腔ケア	時間未定 トランスファー テクニック	時間未定 ポジショニング	水曜・午後 口腔ケア	時間未定 トランスファー テクニック	時間未定 ポジショニング					
	役割遂行	ラダーレベル Ⅲ以上対象	目的:組織内の役割遂行に 必要な知識や技術を 習得し、実践につな げる	【動画配信】 メンター研修 ①【主任会B】 【動画配信】 教育支援関連		9:00～12:00 リーダーシップレ ベルアップ研修① (外部講師)	時間未定 メンター情報 交換会【主任 会B】	17:30～18:30 キャリアデザイ ン	9:00～10:30 リーダーシップレ ベルアップ研修② (外部講師)					9:00～10:00 メンター研修 ②【主任会B】			部署での役割を 担う者が優先的 に受講 内容は調整中
	看護研究	各部署	全てのレベル 目的:研究的視点で看護 の質向上を目指す	〈年間通して〉□各自の臨床における疑問を看護研究を用いて解決する(研究実施10ポイント、発表5ポイント)													

研修種別	担当	研修領域	研修名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考				
教育計画外の院内研修	看護実践	iMSC運営委員会	看護技術	iMSCシミュレーション研修													主催者からの報告によりポイント付与 (特定行為研修受講者は院内研修ポイント取得の義務を免除)			
	専門領域看護 (時期は参考)	各種専門領域部門	急性期看護	KIDUKI(毎月)		KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI	KIDUKI				
				心肺蘇生 ICLSコース(隔月)		ICLS		ICLS		ICLS		ICLS		ICLS		ICLS WS				
				小児救急 PALS(年3回)				PALS					PALS					PALS		
				外傷救急 PTLs(年1回)											PTLS					
				JPTec本コース(年1回)、JPTecミニ(年2回)		リストは前年度の開催状況を参考に作成しています。 開催の有無と時期は、各研修の案内を確認してください。														
				産科救急 J-CIMELS(年1回)																
				新生児蘇生 NCPR(年1回)																
				緩和ケア		ELENEC-J(年1回)									ELENEC-J					
	糖尿病看護		上伊那糖尿病療養指導士育成講習																	
	特定行為		特定行為研修	特定行為研修						特定行為研修										
	看護管理	看護部	看護管理	看護管理者研修																
病院全体	病院委員会	全職員対象研修			医療安全 医療ガス管理	学術研究会	バス大会	倫理講演会	災害拠点病院 訓練	感染対策 学術研究会	医療安全 認知症ケア	輸血	バス大会							